

千葉県社保協通信

2015年度 — No2 2015年 7月 18日号

〒260-0854 千葉市中央区長洲 1-10-8 自治体福祉セカビル 3F

TEL : 043-225-6790 FAX : 043-221-0138 Eメール syaho2006@star.ocn.ne.jp

戦争NO！ 社会保障拡充へ 地域からの取り組み大きく広げよう！ 自治体要請キャラバン の成功を

安倍政権は国の責任を放棄し、国民に自己責任を押しつける社会保障総改悪路線を邁進しています。

そして、憲法「改正」を目論み、多くの国民の声を無視し、「戦争法案」を衆議院本会議で強行採決しました。戦争する国づくりと社会保障の拡充は相容れません。

暴走する安倍政権にNOの声を突きつけ、「戦争法案」を必ず廃案に追い込みましょう。

また、国民皆保険制度を解体に導く悪法「医療保険制度改革関連法」は、委員会審議を通して、様々な問題点が明らかになり、付帯決議付きでの成立となりました。改悪の具体化を許さない地域からの取り組みがますます重要です。

8月の自治体要請キャラバンでは、住民のくらしの実態からの声を届け、自治体の役割発揮を求めましょう。24回目となる自治体キャラバンの事前学習と意思統一を行います。ぜひご参加ください。

「戦争法案」必ず廃案に 宣伝署名行動 流山社保協

7月15日東葛病院付属診療所前にて、22人の参加で「戦争法案は廃案に」の署名宣伝を行い、1時間で79筆の署名が寄せられました。

「もう、そろそろ赤ちゃんが生まれる。子どもが戦争に行くようになったら困る」と若い女性。「署名やっても意味がない」という男性にも「署名が沢山集まり、安倍さんを追い詰めている」と話すと納得し署名に応じました。

戦争に行ったという高齢男性は「私は何とか帰ってきたがひどい目にあった。恐ろしさは戦地に行った者しか判らない。戦争は絶対にダメだ」ときっぱり。

署名を集計していると、戦争法案が特別委員会で強行採決されたとのニュース。流山社保協では「戦争する国づくり許すな！ひとりひとりが行動に立ち上がろう！」と呼びかけています。



東葛病院付属診療所前で訴え

2015年自治体要請キャラバン

事前学習会&打ち合わせ

時／7月24日(金)

18時～20時

所／自治体福祉センター

4階会議室

- 地域社保協・地域団体
各コース責任者の皆様
必ずご参加ください！！

千葉市国保を考える会・千葉市介護をよくする会

国保・介護 なんでも相談電話

“何とかならないか” 保険料が生活費を圧迫・・・

千葉市国保を考える会が介護をよくする会と共催で7月15日が行った電話相談には、国保料・介護保険料の相次ぐ引き上げで「払いきれない。何とかならないか」との切実な声が寄せられました。

週3回の透析をしている年金生活の60代男性は、夫婦二人の世帯所得が190万。昨年は150万円のアルバイト収入があったが今年は仕事が減少し、月10万程度。3万円×10回の「国保料をどうにか引き下げたい」と区役所に相談に行くことになりました。

「千葉市国保を考える会」では、8月5日～7日で各区役所との懇談会を行います。

窓口での医療費一部負担金減免、保険料の「減免申請」「保険料の分納」「保険証」の相談などに応じてもらいます。

ご一緒しませんか・・・

会事務局 ⇒ 043-253-3791